

氏名	青森広美	部署	看護学科	職名	准教授
研究分野	看護倫理 看護技術				
学位	博士（看護学）				
学歴	1988年信州大学医療技術短期大学部 2007年放送大学教養学部 2012年埼玉県立大学大学院保健医療福祉研究科修士課程 2026年国際医療福祉大学大学院博士（後期）課程				
経歴	2013年埼玉医科大学保健医療学部 講師 2015年日本保健医療大学保健医療学部 講師 2019年埼玉県立大学保健医療福祉学部 准教授				
所属学会（役職）	日本看護科学学会 日本看護倫理学会 日本看護研究学会				

【2025年度実績】

1. 研究業績							
(1) 著作(著書及びその他の著作物)							
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数		著者、編者名	発行等年月
1	保健医療福祉のアントレプレナーシップ	共著	あり	埼玉県立大学アントレプレナーシップ出版部 p101		上原栄一郎、久保田富夫、押野修司、吉田俊之、青森広美他	2026年3月
(2) 論文							
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	該当なし						
(3) 学会発表							
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）		発表等年月
1	該当なし						
(4) その他							
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）		発表等年月
1	該当なし						
2. 競争的資金等の研究							
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別		研究期間	
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	寝たきり患者が車椅子シーティングを活用するための援助方法とガイドラインの開発		研究代表者		2025.4～2028.3	
3. 教育業績							
(1) 講義							
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）			
1	看護倫理	○	15	看護学科3年生を対象に医療倫理に関する理論や原則、看護実践における倫理的概念や職業倫理、日常倫理について、講義やグループワークを用いて教授した。看護学実習での場面を取り上げて、看護倫理について主体的に考えられるように関わった。			
(2) 演習							
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）			
1	看護方法Ⅰ	○	30	1年生対象。看護技術の根拠となる安全・安楽・自立の原則について、主体的に考えられるように課題を提示し、講義・演習を実施した。模擬患者によるシミュレーション演習を取り入れた。			
2	看護方法Ⅱ（日常生活援助A）		30	2年生対象。講義と演習に参加し、バックアップした。			
3	看護方法Ⅲ（日常生活援助B）		30	2年生対象。講義と演習に参加し、バックアップした。			
4	看護方法Ⅳ（診断治療の援助技術）		30	2年生対象。講義と演習に参加し、バックアップした。			
5	看護方法Ⅴ（実践的看護展開）		30	2年生対象。講義と演習に参加し、バックアップした。			
6	看護過程論		30	1年生対象。講義と演習に参加し、バックアップした。			

7	看護管理システム論		30	大学院（前期課程）。2コマ看護倫理の講義を担当した。講義のバックアップをした。	
(3) 実習					
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	基礎看護学実習Ⅰ		学外：2026年2月	1年生対象。病院実習が初めての学生たちが多くの学びを得られるように実習指導者と協力しながら指導を実施した。	
2	ヒューマンケア体験実習		学外：2025年9月	1年生対象。学生が主体的に活動できるように、グループ間、指導者との調整を行った。	
3	基礎看護学実習Ⅱ	○	学外：2025年10月	2年生対象。学資が主体的に学びを得られるように実習指導者と実習の調整を行った。看護過程展開のために具体的な助言を行った。	
(4) 論文指導					
	対象		期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文		2025.4-2026.1	主指導 4名	副指導 名
(5) その他					
	名称		期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	該当なし				
4. 社会貢献活動					
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師					
	講演会、研修会、公開講座等の名称		主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	オープンカレッジ講座（模擬患者とは）		埼玉県立大学	模擬患者とは（入門編）	2025.11
2	模擬患者養成研修会		埼玉県立大学SP会	模擬患者養成研修会（全12回）	2025.4-2026.3
3	アントレプレナーシップ体験プログラム		一体的推進事業	アントレプレナーシップ体験プログラム	2025.8
4	アントレプレナーシップワークショップ		一体的推進事業	「新しい挑戦を応援するアイディア」	2026.2
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等					
	国、自治体、学術団体等の名称			委員等の名称	任期
1	該当なし				
(3) ジャーナリズムでの発言					
	メディア等の名称			内容	年月
1	該当なし				
(4) その他					
	項目	相手方等	内容		期間
1	該当なし	春日部市立看護専門学校	非常勤講師		2025.11～2025.12
2	該当なし	大宮医師会看護専門学校	非常勤講師		2026.1～2026.3
5. 学内運営					
	項目	内容			期間
1	学生支援	学生支援委員会（就職支援担当）			2023.4～2026.3
2	学生支援	3年生学年担任			2023.4～2026.3
3	大学広報活動	オープンキャンパス（教員相談）			2025.6
4	学科等における委員会等	学科カリキュラム検討委員会			2024.4～2026.3
5	学科等における委員会等	保健師助産師関連科目履修者選考委員			2024.4～2026.3
6	学科等における委員会等	非常事態時の医師不在時に対応する看護師			2025.4～2026.3
7	学科等における委員会等	看護学科災害支援委員（妊産婦福祉避難所）			2025.4～2026.3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）					
	受賞名	主催			受賞年月
1	該当なし				
7. 特許の取得					
	特許名	特許番号			登録年月
1	該当なし				

8. 特記事項	
1	該当なし